

<患者さんおよびご家族向けのホームページ掲載文章>

研究課題名

当院における医療関連感染の発生数と手指衛生状況の調査

研究責任者

NTT 東日本関東病院 薬剤部 池永 啓介

研究の意義と目的

院内感染の原因として知られるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）は、多くの抗菌薬に耐性であり菌血症やデバイス感染、皮膚軟部組織感染を起こすと重篤化する可能性があります。また、基質特異性拡張型 β -ラクタマーゼ（ESBLs）産生菌も、多くの抗菌薬に耐性があり、介護や排泄処理などの接触感染により拡散する可能性があります。そのため、手指衛生は医療関連感染や多剤耐性菌の広がりを防ぐのに重要となります。手指衛生の評価指標として消毒薬使用量や手指衛生遵守率が用いられています。本研究では、NTT 東日本関東病院における消毒薬使用量と遵守率、医療関連感染の発生状況等について調査し、関連性を検証します。

対象となる方

2021年1月1日以降、MRSA、ESBLs産生菌が検出された方

実施方法

診療録に記録された診療情報（病歴、身体所見、治療歴等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針に則って個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

実施期間

倫理委員会承認後～2028年3月31日

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。また、本研究に関わる記録・資料は10年間保管致します。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

利益相反

研究資金および利益相反についてこの研究は、外部の企業等からの資金の提供は受けてお

らず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。

同意の撤回・情報公開を拒否したい場合の連絡先

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから個別の同意取得はせず、その代わりに、対象となる患者さん向けホームページで情報を公開しております。

資料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。お申し出なられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。未成年者の方では、保護者さん等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 薬剤部 池永 啓介

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111（代表）